

令和3年4月5日 14時00分
資料配布 近畿地方整備局

4月8日 「淀川水系ダム事業費等監理委員会(WEB)」を開催します
～今回の対象は、大戸川ダム建設事業です～

淀川水系で進めているダム事業について、事業進捗の状況や事業の工程及びコストの縮減策の妥当性について、学識者等の意見や助言を得ながら、事業費等を適切に監理するため、「淀川水系ダム事業費等監理委員会」を開催します。
今回の対象は、大戸川ダム建設事業です。

【委員会の目的】

「天ヶ瀬ダム再開発事業」、「大戸川ダム建設事業」、「川上ダム建設事業」および「丹生ダム建設事業の廃止に伴う整備」に関する事業費や工程等を適切に監理するため、専門家からコスト縮減策や事業進捗等に関する意見と助言を得ることとしています。

【委員会の日時等】

開催日時: 令和3年4月8日(木) 12:30～14:00

開催方法: WEB配信(新型コロナウイルスの感染拡大防止のため)

議事内容: 大戸川ダム建設事業について

【取材等について】

- 委員会は非公開ですが、WEB配信において報道関係者のみ冒頭挨拶まで傍聴が可能です。その後、退出いただきますようお願いいたします。
- 委員会終了後、14時30分頃より報道関係者を対象に、WEB配信において、議事概要を説明させていただきます。
- 委員会資料および議事概要は、大戸川ダム工事事務所のWEBサイトにて当日中に公表いたします。
- 冒頭挨拶までの傍聴・議事概要説明をご希望される方は、添付の申込書を4月7日(水)15時までに、電子メールもしくはFAXで、会社名・氏名・連絡先等をご登録願います。
- 報道用として委員会の写真データが必要な場合は、以下の問い合わせ先に連絡いただければ提供します。

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、滋賀県政記者クラブ
京都府政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省近畿地方整備局
大戸川ダム工事事務所 工務課長 吉田 達也 電話 077-545-5675

(別紙申込書)

参加を希望される方は、4月7日(水)15時までに電子メールまたはFAXにて事前申込みをお願いします。

【備考】

- ・本委員会は冒頭挨拶までの傍聴のみとなり、ご質問等がある場合は、委員会終了後に取材時間を設けますので、その時にご質問ください。
- ・本委員会の前日までに、申込み頂いた連絡先(Eメール)にWebのアクセスアカウントをお送りいたします。
- ・取材は必要最小数でお願いいたします。

◆電子メールによる場合

メール本文に

- ①名前(ふりがな)
- ②所属(会社名)
- ③連絡先(TEL)
- ④同行者氏名(ふりがな)
- ⑤参加希望項目(冒頭挨拶までの傍聴・委員会後の説明)

を記載の上、近畿地方整備局大戸川ダム工事事務所(kkr-daigawadam01@gxb.mlit.go.jp)までご送付ください。

◆FAXによる場合

以下の申込書に必要事項を記載の上、近畿地方整備局大戸川ダム工事事務所までご送付ください。

ふりがな ※必須	

名前 ※必須	

所属(会社名) ※必須	

連絡先(TEL) ※必須	

連絡先(メールアドレス) ※必須	

ふりがな	

同行者氏名	

参加希望項目 ※必須	冒頭挨拶までの傍聴 ・ 委員会後の説明 ※○を付けて下さい

※送り状は不要ですので、本紙のみをそのままFAXして下さい。なお、お手数ではございますが、FAX送信後、受信確認のため、下記の【受信確認先】までご連絡下さい。

【受信確認先】

国土交通省近畿地方整備局 大戸川ダム工事事務所 工務課

電話 077-545-5849 FAX番号:077-545-5839

第15回「淀川水系ダム事業費等監理委員会」を開催します

1. 開催日時：令和3年4月8日（木）12:30～14:00
2. 開催方法：WEB配信（新型コロナウイルスの感染拡大防止のため）
3. 議事内容：大戸川ダム建設事業について
4. 委 員：岸田 潔 （京都大学大学院工学研究科 教授）
角 哲也 （京都大学防災研究所水資源環境研究センター 教授）
野村 良一 （立命館大学経済学部経済学科 教授）
箱石 憲昭 （国立研究開発法人土木研究所 水工研究グループ長）
◎深川 良一 （立命館大学理工学部 特命教授）
◎：委員長
（＊50音順・敬称略）

オブザーバー：関係府県

5. 報道取材：委員会は非公開ですが、WEB配信において報道関係者のみ冒頭挨拶まで傍聴が可能です。その後退出いただきますようお願いいたします。
委員会終了後、14時30分頃より報道関係者を対象に、WEB配信において、議事概要を説明させていただきます。
委員会資料および議事概要は、大戸川ダム工事事務所のWEBサイトにて当日中に公表いたします。
【大戸川ダム工事事務所HP：<https://www.kkr.mlit.go.jp/daido/>】
6. 傍 聴：本委員会は非公開で行うため、報道機関及び一般の方の傍聴はできません。